

岩波駅周辺地区 まちづくりニュース

裾野市 建設部 ウーブン・シティ周辺整備課

【電話】055-994-9010

事業については裾野市公式ウェブサイトでご覧いただけます

岩波駅周辺地区



【配布先】深良、富岡、須山地区

●令和4年度 第4回ワークショップ（9月3日開催）の結果概要

9月3日（土）に、令和4年度 第4回目となるワークショップを開催しました。今回は、前回のワークショップで参加者の皆様から頂いた様々な質問に回答するとともに、電動アシスト付自転車や、今後普及が進むと考えられる電動キックボードといったパーソナルモビリティを体験していただき、感想や様々なアイデアをいただきました。



▲モビリティ体験の様子

① 岩波駅周辺整備の検討状況等に関する Q&A

前回、岩波駅周辺整備の検討状況等について、参加者の皆様から大変多くの質問をいただきましたが、時間の関係上、全ての質問に回答できなかったため、今回、改めて市から質問に対する回答を行いました。

Q&A（抜粋）

Q 短期計画、中長期計画がありますが、まず初めにどういった工事が行われるのですか？

A 現在、ウーブン・シティはフェーズ1の工事を行っており、2024～25年には一部開所予定です。それに合わせて、ウーブン・シティにつながる横断歩道橋（国道246号横断歩道橋（裾野IC入口交差点））の架け替えを最初に進めていきたいと考えています。

Q 短期計画に遅れはありますか？

A 現時点では、計画通りに進んでいます。

整備項目	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
市民協働										
まちづくり協議	地域住民、周辺企業等の参加によるまちづくり協議（やりたいこと整備内容）									
賑わい創出の取組	地域住民、周辺企業等の参加によるイベントの開催、各種実証等									
岩波駅前交通広場等										
駅前拠点誘導施設（モビリティハブ施設）										
駅前拠点誘導施設（賑わい拠点施設）	まちづくり活動広場整備 ニーズに沿った拠点施設整備									
市道1-12号線										
市道1264号線（（仮称）黄瀬川緑道）										
国道246号横断歩道橋（裾野IC入口交差点）										
国道246号横断歩道橋（岩波交差点）										
（仮称）黄瀬川緑地公園・交流施設	南側緑地公園 北側緑地公園									
進捗管理（計画見直し）	ウーブン・シティの一部オープンによる影響を踏まえた見直し									

Q 岩波駅について、駅への交通手段は何を想定していますか？また、地元住民は自動車利用が多いですが、駐車場は整備されますか？

A 電車のほか、自転車、自動車等様々な交通手段での来訪を想定しています。駐車場についても、整備を予定しています。（駐車場数は検討中です。）



② モビリティ体験！

電動アシスト付自転車、電動キックボード、歩行領域EVの3種類を体験していただきました。

現在の法律では、電動キックボードの走行は車道のみとなっていますが、2022年4月の道路交通法の改正により、歩道を走行できるなど新たな交通ルールが検討されています。

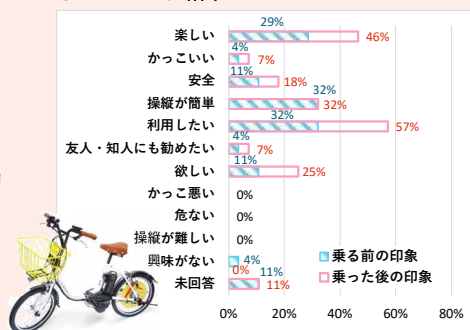
今回は、速度の異なるタイプのモビリティを体験していただき、感想をいただきました。

電動アシスト付自転車



約20 km/h

○アンケート結果



感想

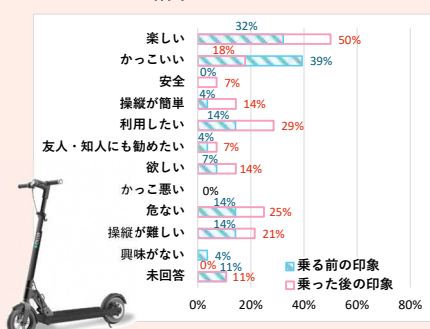
- ◆全て初めて乗りましたが、楽しかったです。どれも特色があり使い分けたら本当に便利だと思いましたが、操縦に慣れは必要と感じました。
- ◆電動アシスト付自転車は、坂道が楽で良かったです。
- ◆歩行者と自転車のすみ分けは必要だと思いましたが、歩行領域EVは歩行者と一緒に良さそうだと思います。

電動キックボード



約15~20 km/h

○アンケート結果



導入に向けたアイデア

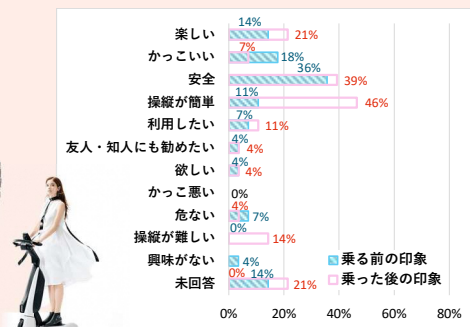
- ◆公民館や学校など多くの人が集まる場所で体験会を開催する。
- ◆SNSで広告する。
- ◆ポート（貸し出し場所）を沢山設置する。
- ◆市民の動線をデータで把握し、事業者や市民（若者、子育て世代）とポートの設置場所を議論する。

歩行領域EV



約6 km/h

○アンケート結果



実際に乗ってみると、「楽しい」「利用したい」といった意見が増えた一方で、人によっては「操縦が難しい」「慣れが必要」という意見もありました。



※公道で自己所有の電動キックボードを走行する際は、ヘルメットの着用が必要です。



い わ な み 情報

前回のまちづくりニュースでご紹介したように、地域住民が団結して国へ交渉し、昭和19年にようやく完成した岩波駅ですが、令和2年にはエレベーター等の駅舎の一部が整備されました。また、岩波駅周辺地区まちづくり基本計画においても、より利用しやすい交通空間等の整備を検討しています。これからも、先人の想いを引継ぎながら、地域の皆様の生活の一部として、より快適な駅前としていきます。

